

新潟確率論ワークショップ

日時：2026 年 3 月 18 日 (水)～3 月 19 日 (木)
会場：新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」
世話人：永幡 幸生（新潟大学）

プログラム

3 月 18 日 (水)

- 9:40–10:30 上島芳倫（東洋大学）
量子 Ising 模型に対するレース展開
- 10:40–11:30 大塚 惇平（筑波大学）
Limit distributions of the threshold distance for the maximum degree and the associated point configurations in random geometric graphs
- 11:30–13:30 昼休み
- 13:30–14:20 角田 謙吉（九州大学）
反応拡散模型に対する静的な揺動
- 14:30–15:20 只木孝太郎（中部大学）
An analysis of Wigner's friend in the framework of quantum mechanics based on the principle of typicality
- 15:30–16:20 濱名裕治（筑波大学）
ブラウン運動の square-root boundary への到達時刻について

3 月 19 日 (木)

- 9:40–10:30 新井裕太（千葉商科大学）
KPZ モデルの可解構造について
- 10:40–11:30 江崎翔太（大分大学）
T.B.A.
- 11:30–13:30 昼休み
- 13:30–14:20 高橋 弘（慶應義塾大学）
Diffusion processes in one-sided Brownian environments on disconnected selfsimilar fractal sets in R
- 14:30–15:20 竹居 正登（横浜国立大学）
高木-van der Waerden 関数と、最近の過去を参照するエレファントランダムウォーク
- 15:30–16:20 河備 浩司（慶應義塾大学）
Riemann 多様体上の排他過程の流体力学極限